

第3章 基本構想

1 基本理念

第6次碧南市総合計画のめざす将来像や社会的背景を踏まえ、生涯学習活動を通じてだれもが活躍できる市民協働の社会をめざし、本計画の基本理念を次のとおり掲げます。

『だれもが楽しく学び ともに輝くまち へきなん』

市民一人ひとりがいつでも、どこでも、生涯にわたって、いきいきと学び、その成果を地域社会に活かすことで、自分らしく活躍できるまちづくりをめざします。



2 基本目標

本計画の基本理念である「だれもが楽しく学び ともに輝くまち へきなん」の実現に向けて、次の3つを基本目標として設定し、具体的な施策の展開を図ります。

基本目標1 学びを育むきっかけづくり

多様化する学習ニーズに対応しながら、市民が性別や国籍、障害の有無に関係なく、生涯にわたって、いつでも、どこでも、必要とするときに学習することができる社会をめざします。そのために、ライフスタイルやライフステージに応じた学習機会や学習内容の提供をめざします。また、オンライン講座の開設やデジタルコンテンツによる学習スタイルの提供など、ICTを活用した学習機会の提供に努めます。

さらには、成果発表の場や地域で活躍できる場を提供することにより、個人の学習意欲や技術習得の向上を図ります。

基本目標2 学びがつなげる地域づくり

地域のつながりの希薄化が課題となっている現代において、生涯学習活動を通して地域について理解を深めることで郷土への愛着や誇りを育てるとともに、個人・団体・組織間相互の連携を強化することで、地域全体での教育力の向上をめざします。

また、市民の自主的な学習活動を支援するため、活動を支援・牽引する指導者の発掘・育成に努めるとともに、学習意欲のある市民と生涯学習機会とを効果的に結びつけるコーディネート機能の充実を図ります。

基本目標3 学びを支える体制づくり

多様化する学習課題や学習ニーズを的確に把握し、生涯学習に関する様々な情報の提供を行うとともに、生涯学習に取り組む市民の相談に対応し、市民の学習活動等を支援するための体制づくりをめざします。

また、市民の学習活動の環境整備のため、生涯学習関連施設の計画的な維持管理を行うとともに、施設のICT化を推進し利便性の高い施設・設備となるように改修を進めます。

3 計画の指標

《生涯学習活動実施率》

今回の市民アンケート調査において、何らかの学習や活動をしている人の割合は、72%でした。

学習機会・内容の充実に努めるとともに、学習活動の支援を行うことにより、本計画の目標年度である令和13年度にこの割合を80%まで伸ばすことを目標とします。

【本計画】

現状（令和3年度）	目標（令和13年度）
72%	80%

なお、平成23年度の第2次生涯学習推進計画では、何らかの学習や活動をしている人の割合60%を令和3年度までに70%まで伸ばすことを目標としていました。

【前回計画】

前回（平成23年度）	目標（令和3年度）
60%	70%

※ 【生涯学習活動実施率】

18歳以上を対象とした市民アンケートの項目で、何らかの学習や活動をしていると回答した率

4 計画の体系図

基本目標	施策の方針	具体的施策
1 学びを育むきっかけづくり	1 多様な学習機会の提供	①市民ニーズに応じた講座の開催 ②出前講座の充実 ③芸術文化に関する学習機会の充実 ④健康づくりのための学習機会の充実 ⑤スポーツ・レクリエーションのための学習機会の充実 ⑥ICTを活用した学習機会の充実
	2 多様な人々に合わせた学習支援	①乳幼児期の学習支援 ②青少年期の学習支援 ③成人期の学習支援 ④高齢期の学習支援 ⑤障害のある人への学習支援 ⑥外国人住民への学習支援
	3 成果発表や活躍できる場の充実	①自主グループ化への支援 ②成果発表の場の充実 ③社会教育関係団体への支援 ④公共施設の有効活用 ⑤学習成果の活用の仕組みづくり
2 学びがつなげる地域づくり	1 家庭・学校・地域・関係機関との連携強化	①生涯学習活動に関わる団体相互の連携強化 ②親子ふれあい活動の推進 ③青少年健全育成の推進 ④教育普及活動の充実 ⑤大学や民間事業者との連携 ⑥国・県・近隣市との連携 ⑦地域学校協働活動の推進
	2 指導者・ボランティア人材の発掘と育成	①人材の発掘・育成 ②コーディネーターの育成 ③指導者登録の推進 ④次世代リーダーの育成 ⑤ボランティアの育成
	3 地域に関する学習の推進	①地域と連携した学習の推進 ②地域の文化や歴史の学習の推進
3 学びを支える体制づくり	1 情報提供の充実	①生涯学習に関する情報提供の充実 ②公共施設予約システムの充実 ③ICTの活用による情報提供の充実
	2 相談・支援体制の充実	①相談窓口の充実 ②クラブ・サークル情報の充実 ③子ども・若者の相談体制の充実
	3 生涯学習施設の維持管理と利活用	①生涯学習関連施設の整備 ②ICT環境の整備・充実

5 計画とSDGsの関係

SDGs（エスディーゼーズ）とは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称であり、2015年9月の国連サミットにおいて、加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までの国際目標です。

この目標は、持続可能な社会を実現するための17の目標（めざすべき姿）、169のターゲット（具体的な取組）から構成されており、地球上の「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境の三側面から広範囲な課題に対する統合的な取組を示しています。

第6次碧南市総合計画では、SDGsが掲げる17の目標のうち「4 質の高い教育をみんなに」、「11 住み続けられるまちづくりを」、「17 パートナーシップで目標を達成しよう」を生涯学習と関連づけています。

目標	第6次碧南市総合計画における生涯学習の主な施策の方針
 4 質の高い教育をみんなに	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習機会の拡充
 11 住み続けられるまちづくりを	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習・スポーツ施設の維持管理・整備
 17 パートナーシップで目標を達成しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携した生涯学習の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

